Kubota

クボタ管理機 TS750NW 取扱説明書

このたびはクボタ製品をお買上げいただきありがとうございました。

この取扱説明書は、ネギ管理機 TS750NW について、標準仕様と特に異なる取扱い方法についてのみ説明してあります。その他の説明については、本編の【取扱説明書】をご覧下さい。

サービスと保証について

この製品には、保証書が添付してありますので、 ご使用前によくご覧ください。

■ ご相談窓口

ご使用中の故障やご不審な点及びサービスについてのご用命は、お買上げいただいた購入先にそれぞれ【ご相談窓口】を設けておりますのでお気軽にご相談ください。

その際 (1) 型式名と車台番号

(2) エンジン番号

をあわせてご連絡ください。

なお, 部品ご注文の際は, 購入先に純正部品表を 準備しておりますので, そちらでご相談くださ い。



* 機械の改造は危険ですので、改造しないでください。

改造した場合や取扱説明書に述べられた正 しい使用目的と異なる場合は、メーカ保証 の対象外になるのでご注意ください。

重要

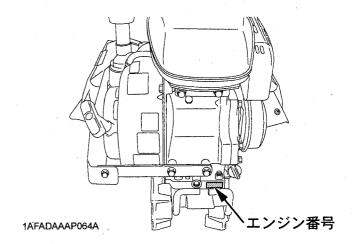
* エンジンで封印されているところは、さわらないでください。(封印が外されたと認められる場合は、保証の対象外になるのでご注意ください。)

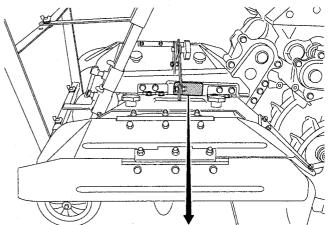
■ 補修用部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限(期限)は製造打ち切り後9年といたします。

ただし、供給年限内であっても特殊部品につきましては、納期等についてご相談させていただく場合もあります。

補修用部品の供給は原則的に上記の供給年限で終了致しますが,供給年限経過後であっても部品供給のご要請があった場合には,納期及び価格についてご相談させていただきます。



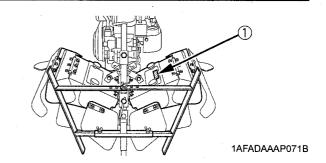


農業機械の種類 農用トラクター (歩行型) 型 式名 販売型式名 区分 車両型式名 車台(製造)番号 製造会社 片層機器工業株式会社 株式会社**クボ**ク

1AFADAAAP065A



- * トレーラ走行はできません。 小型特殊自動車の認定を受けておりません。
 - 一般公道を走行すると、道路運送車両法に 違反します。
 - 一般公道を移動するときは、自動車 (トラック) に積んで運搬してください。

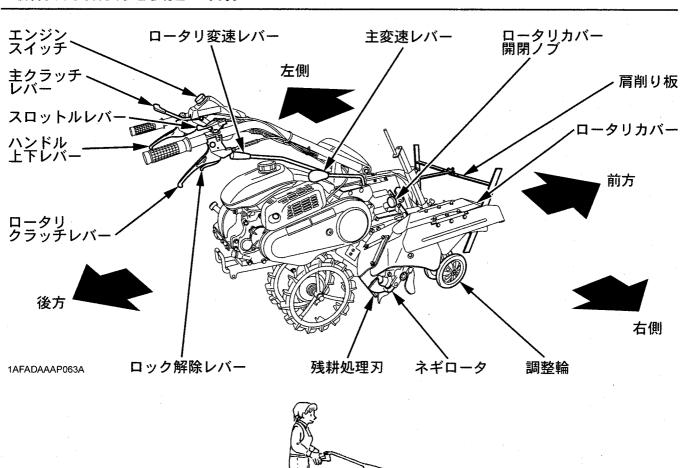


表示ラベルの手入れ

1AFADAAAP031A

- ラベルは、いつもきれいにして傷つけないようにしてください。 もしラベルが汚れている場合は、石鹸水で洗い、やわらかい布で拭いてください。
- 高圧洗浄機で洗車すると、高圧水によりラベルが剥がれるおそれがあります。高圧水を直接 ラベルにかけないでください。
- 破損や紛失したラベルは、製品購入先に注文し、新しいラベルに貼替えてください。
- 新しいラベルを貼る場合は、貼付け面の汚れを完全に拭取り、乾いた後、元の位置に貼ってください。
- ラベルが貼付けされている部品を新部品と交換するときは、ラベルも同時に交換してください。

機体方向説明と装置の名称



後進-

1AFADAAAP010B

各部の名称とはたらき

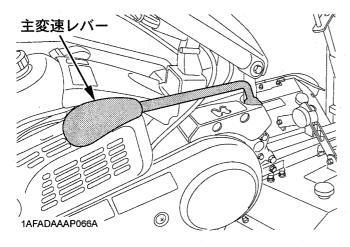
■主変速レバー

注意

- * エンジンを始動する前に、必ずレバーを [中立] にしてください。
- * 変速操作は主クラッチを[切]ってから行なってください。
- * 走行中は変速しないでください。

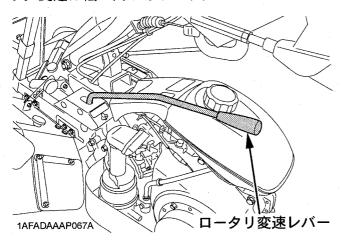
変速は案内板の表示位置に合わせてシフトします。

1. 変速は前進2段,後進2段です。



■ロータリ変速レバー

変速は案内板の表示位置に合わせてシフトします。変速は低・高があります。



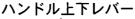
■ハンドル上下レバー

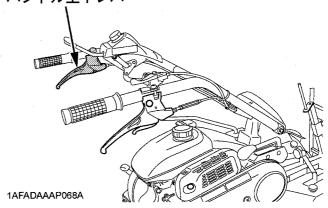


* 機体を安定させてから行なってください。

ハンドルの高さは4段の調節ができます。

- 1. ハンドル上下レバーを握るとハンドルが上下 に自由に動きます。
- 2. ハンドル上下レバーを離すと固定されます。 この時ハンドルが固定されていることを確認 してください。

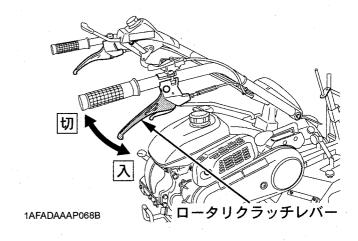


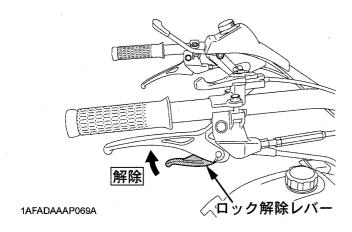


■ロータリクラッチレバー

ロータリに伝わる動力を断続します。

- 1. レバーを握ると, ロータリが**[切]**になります。 レバーを最大まで握るとロックし, ロータリ **[切]** の状態を維持します。
- 2. ロックを解除し、レバーを離すとロータリが [入] になります。





※ロックの解除はロックレバーを矢印方向に操作します。

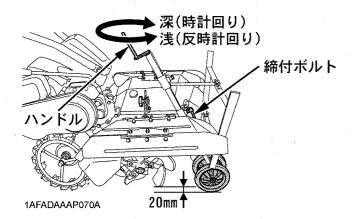
ロータリの調節

■耕深調節のしかた



注 意

- * 調節時は必ずエンジンを停止してください。傷害事故を引き起こすおそれがあります。
- 1. 締付ボルトをゆるめます。
- 2. ゴムラグ車輪と調整輪を結ぶ接地面より土揚 げ爪が20㎜高い状態にハンドルの高さを調節 します。
- 3. 高さを調節後、必ずハンドルを締付ボルトで固定してください。
- 4. 作業に合わせてハンドルを回し、調整輪の高さを調整し、耕深調節します。

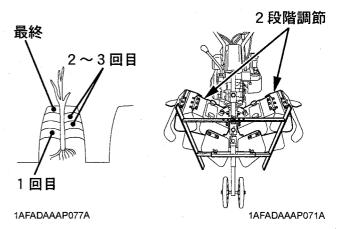


■ロータリカバーの調節

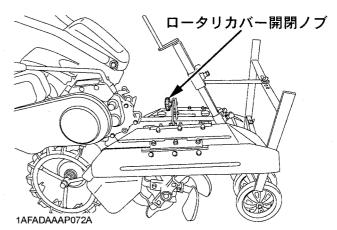


注意

- * カバー調節時は、エンジンを必ず停止して ください。
- 1. うね肩に土がきれいに乗るように2段折れカ バーで調節してください。



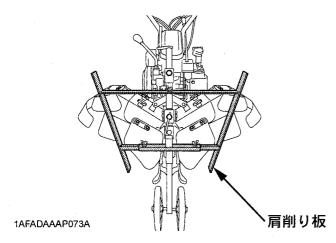
2. 作業に合わせてカバーの角度や開き方を調節します。ノブをゆるめて調節してください。



■肩削り板の調整



- * 肩削り板の調整時は、エンジンを必ず停止してください。
- 1. うねの形状に合わせて左右上下の調整を行ないます。
- 2. 肩削り板の幅をあまり広くしすぎると、本機がスリップするので注意してください。



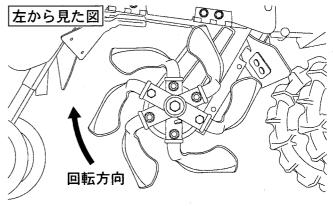
土揚げ爪の取付け



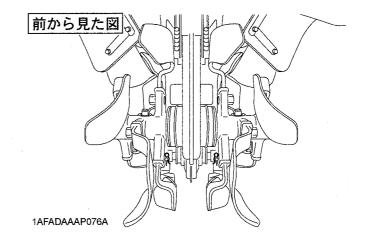
* 爪の交換時は, エンジンを停止してください。

土揚げ爪の選択と取付け方を誤るとチェンケース下部に残耕ができたり土塊にムラができるので図のように耕うん爪を取付けてください。

[耕幅 250 mm]



1AFADAAAP075A

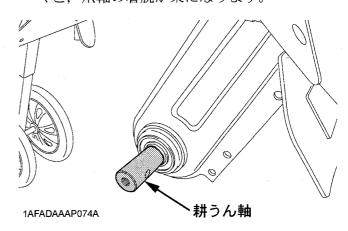


重 要

- * 爪軸を取付けるときは、左右の爪が対称になるよう取付けてください。
- * 作業前には爪の取付けボルト・ナットにゆる みがないかを確認し、増締めしてください。
- * 爪交換時は、ボルトを確実に締めてください。

補足

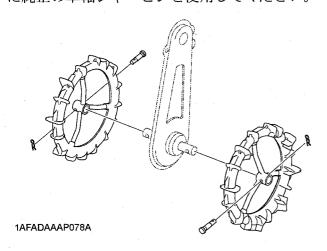
◆ 耕うん軸にグリース又はオイルを塗布しておくと、爪軸の着脱が楽になります。



警告

* 車輪の交換時は、エンジンを必ず停止してください。

車軸シャーピンは段付きピンを使用しています。 高負荷・石のかみこみなどによる破損防止のため に純正の車軸シャーピンを使用してください。



注意

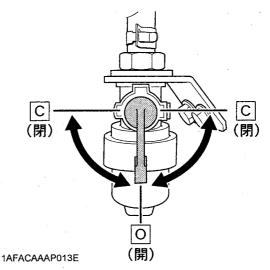
- * 積込み・積降ろしは、平坦で交通の邪魔にならない安全な場所で行なってください。
- * アユミ板はすべり止めの付いた、機体重量 に耐えるもので、トラックの荷台の高さ [1]に対しアユミ板の長さ [4以上]のも のを使用し、確実に固定してください。
- * 足元に注意し、車速は最低速で上りは[前進]、下りは[後進]で行なってください。
- * 途中で主クラッチを切ったり、変速操作を 絶対にしないでください。落下・転倒のお それがあります。
- * トラックは、荷台に天井がない車を使用してください。首や体をはさまれるおそれがあります。
- * トラックでの運搬時は、タンク内のガソリンの量を、積込み・積降ろしに必要な最低量とし、残りのガソリンは、別に用意しておいた法で定められたタンクに移して運搬してください。火災のおそれがあります、

自動車(トラック)への積込み,運搬

- 1. トラックを平坦な場所に止め、駐車ブレーキを掛けてください。
- 2. あゆみ板を荷台に確実に固定してください。
- 3. 車速は最低速で、上りは前進**[1速]**で、下りは後進**[1速]**にしてください。
- 4. 機体は荷台にロープで確実に固定してください。
- 5. 機体にロープを掛けるときは、後ヒッチ・車輪・前スタンド・ハンドル部2箇所を固定してください。
- 6. 燃料コックレバーは【閉】にしてください。
- 7. 雨天時には, エアクリーナの吸込口にカバー をかぶせてください。

重要

- * ロープを掛けるとき、変速レバーや樹脂カバー、小物部品にロープが触れないように気をつけてください。
 - 破損したり機能が損なわれるおそれがあります。
- * エアクリーナの吸込口にカバーをかぶせない で運搬すると、雨水や砂ホコリが入り、エア クリーナ性能が低下します。
- * 燃料コックレバーを**【開】**いたまま運搬する と、キャブレター内でガソリンがオーバーフ ローし、エンジン始動が困難となります。ま た、クランクケース内にガソリンが流入する こともあります。



主要諸元

販売型式名			TS750NW		
機	全長	(mm)	1450 (ハンドル2段目)		
体寸法	全幅	(mm)	560		
	全高	(mm)	965 (ハンドル2段目)		
機化	質量(重量)	(kg)	79		
エンジン	型式		GR170-E-GT-KT2		
	種類		空冷4サイクル傾斜型 OHV ガソリンエンジン		
	総排気量	(L {cc})	0.169 {169}		
	連続定格出力	(kW{PS}/rpm)	2.7 {3.7} / 1600		
	最大出力	(kW{PS})	4.6 {6.2}		
	使用燃料 .		自動車用レギュラーガソリン(無鉛)		
	燃料タンク容量	(L)	1.5		
	始動方式		リコイルスタータ式		
	車輪(ゴムラグ車	[輪]	2 輪用 2 個		
	車輪幅	(mm)	150・200・220・270(ラグ外幅)		
	車輪径	(mm)	$\phi330$		
走行	主クラッチ方式		ベルトテンション式		
部	変速段数		前進2段・後進2段		
	走行速度	(m/s)	前進 0.29, 0.54・後進 0.29, 0.54		
	車軸の形状・寸法	(mm)	丸軸・直径 20		
	車軸トルクリミッター装置		無し		
ハ	ドル上下調節		レバーワンタッチ式4段		
	駆動方式		センタードライブ		
	変速段数		正転2段		
口	<u> 爪軸回転数</u>	(rpm)	低回転 275・高回転 526		
ータリ	耕うん幅	(mm)	250		
	爪回転径	(mm)	340		
	爪軸形状·寸法	(mm)	丸軸・直径 29		
	爪本数		左右 各6本		
	ロータリカバー形状		開閉、スライド式		

走行速度一覧表

変 速			走行速度 km/h (m/分)		
	前進1		1.06 (0.29)		
ハンドル正位置	前進2		1.97 (0.54)		
ハントル正位直	前進1		1.06 (0.29)		
	後進2		1.97 (0.54)		
	定格回転数	(rpm)	1600		
条件	プーリ外径	(mm)	$\phi 91 - \phi 136$		
	ゴムラグ車輪		ф 330		

標準付属部品

品 名	数量/台	備考
プラグボックス	1	
取扱説明書	1	TS550(W) / 750(W)
取扱説明書(NW)	1	TS750NW
保証書	1	
ガソリンメンテナンス要領書	11	
シェアピン	2	
トメピン	2	

主な消耗部品一覧表

● 本機関係

品 名	品 番	数量	備考
V ベルト (B38-W800)	LK590-6221-0	1	
ケーブル (シュクラッチ)	LK590-4221-0	1	
ケーブル (スロットル)	LK590-4224-0	1	
ケーブル (ロータリクラッチ)	LK590-4223-0	1	,
ケーブル (ハンドルジョウゲ)	LK590-4242-0	1_	
コード (メインスイッチ)	LK510-5512-0	1	
コード (セーフティユニット)	LK510-5516-0	1	
シャーピン	KE050-3551-0	2	車輪取付用
トメピン	KE010-3503-0	2	車輪取付用
オイルシール	KE010-3210-0	2	車軸用
オイルシール	54311-1719-0	2	耕うん軸用
ロータピン	KE010-4405-0	2	爪軸用
スナップピン	05515-6100-0	2	爪軸用
ツチアゲヘンシンヅメ MNS ヒダリ	91188-1113-0	6	
ツチアゲヘンシンヅメ MNS ミギ	91188-1114-0	6	
ボルト	01173-5102-0	12	爪取付用 M10
バネザガネ	04512-6010-0	12	爪取付用 M10
ナット	02118-5010-0	12	爪取付用 M10

● オプション部品

品 名	品 番	数量	備考	
タイヤ,アッシ(3.50-6 ヒダリ)	KA711-1741-0	1	タイヤ仕様セット	
タイヤ, アッシ (3.50-6 ミギ)	KA711-1742-0	1		
シャジクピン	KE010-3502-0	2		
トメピン	KE010-3503-0	2		
ツチアゲヅメ MN ヒダリ	91188-1111-0	3	- 耕うん幅 300 mm仕様セット	
ツチアゲヅメ MN ミギ	91188-1112-0	3	T MT J /U中田 JUU IIIII L 作家 C ツ ト	